



自動配車・配送計画最適化ASP・SaaSサービス

「物流」と「情報」の有機的結合による
経営合理化への戦略的仕組みのご提案



今後のさらなる経営改善推進にとって、最も重要な鍵は「**物流改革**」です。

「**物流**」と「**情報**」を、システムティックに、且つ、有機的に結びつけた企業のみが、今後の市場における優位性と主導権を握るような世の中に急速に変貌しつつあります。

その典型的な取組事例として、「**共同配送**」や「**調達物流の引き取り型への転換**」「**物流子会社の3PL化（外販比率の拡大）**」等々があり、先進的な企業では既に静かに、そして、深く、戦略の実行を進めています。

基本的に「物流」は「倉庫業務」と「輸配送業務」の2つに大別されますが、費用ベースでは圧倒的に「輸配送業務」が大きく、物流市場の約2/3以上を占めております。

従って、「輸配送業務」を「情報」とシステムティックに、且つ、有機的に結びつけ、それによって、1. コスト削減、2. CSの向上、3. 商品力（品質）の向上を三つ巴で実現し、企業収益力を飛躍させることで、経営改善が大きく推進されるようになります。

では、具体的にどのようにしてその実現を成し得るのかを、また、その実現をどのようにして弊社システムサービスによって成し得ることが出来るのかを、ここで各業界での成功事例も交えながら、御紹介させて頂きたいと存じます。

全ての「商流」には、必ず「物流」が付帯します。

つまり、「物流」の強化・合理化こそが「商流」の強化・拡大に繋がる、即ち、販売力と収益力の向上・飛躍に寄与することを、是非ともこの機会に再認識頂ければ幸甚です。

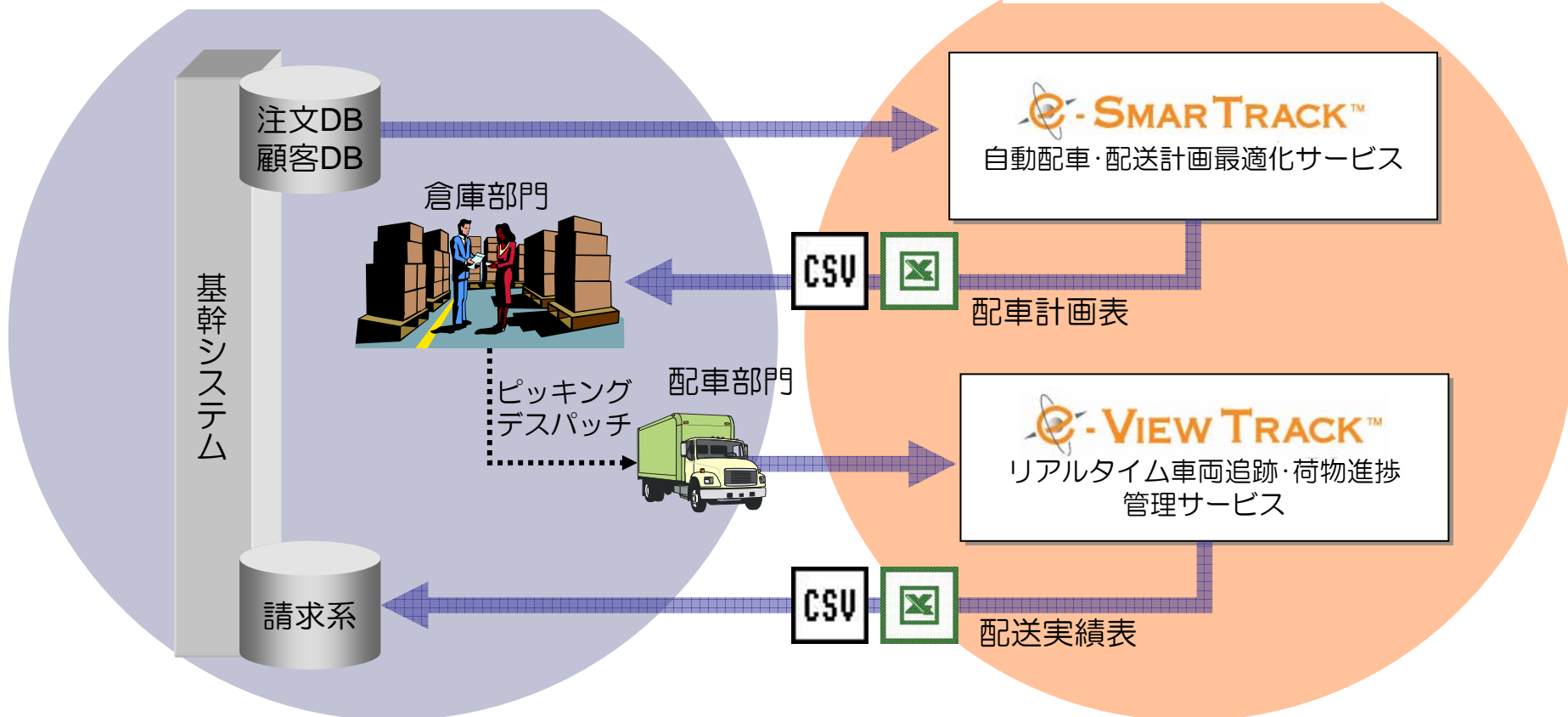


- 商号 イー・トラック株式会社 (e-TRACK Corporation)
- 設立 平成11年10月19日
- 代表者 代表取締役社長 石田 明也
- 所在地 東京都港区南青山 1-15-22
- 資本金 3億250万円 (資本準備金も含む)
- 主要株主 石田明也、材テラ・キャピタル(株) (旧、第一生命キャピタル)
安田企業投資(株)、三菱UFJキャピタル(株)、あいおい損害保険(株)、
(株)紀文食品、赤城乳業(株)、関東食糧(株)、他
- 沿革
 - 平成13年 一般第二種電気通信事業者資格取得
 - 平成13年 創造法認定
 - 平成13年 e-ViewTrack™(リアルタイム車両追跡・進捗管理サービス)リリース
 - 平成14年 e-SmarTrack™(自動配車・配送計画最適化サービス)リリース
 - 平成15年 ビジネスモデル特許 (特許第3416635号) 取得
 - 平成19年 ASP・SaaS・ICTアウトリーチングアワード「ベストベンダー賞」受賞
 - 平成19年 総務省u-Japan「ベストプラクティス賞」受賞
 - 平成20年 ASP・SaaS・ICTアウトリーチングアワード「プライマリサービス賞」他2賞受賞

- 当社の自動配車・配送計画最適化ASP・SaaSサービス／e-SmarTrack（イー・スマートトラック）は、受注データを基に、最適な配車・配送計画を短時間で計算出力し、さらには倉出入やピッキング指示までを系統的に一気通貫で繋げることの出来る画期的なASP・SaaSサービスであり、これによって配送トラックの生産効率が最大化でき、物流コストの削減のみならず、物流品質の向上も同時に実現することができるようになります。
- 顧客企業では、基幹システムから必要な受注データをCSV形式で取り出すことさえ出来れば、それを簡単なEDIで当社サーバに送受信させることで、後は、顧客企業のインターネットに繋がっているどのPC（認証必要）からでも当社システムが利用できます。
- 当社システム・サービスは、WEBベースのASP・SaaSであるため、当社のセンターサーバで全てのデータや情報が一元管理されるようになっていきますので、認証さえきちんとなされれば、24時間365日、「いつでも、どこでも、誰でも」、ほぼ自動的に最適な配車・配送計画を計算実行でき、その結果を取り出すことができるようになっていきます。

イー・トラックシステムはお客様の注文データから最適な配車・配送計画を自動計算します。そして配車計画表を自動作成し、配車部門への指示書や倉庫部門へのピッキング指示書とすることができ。さらに、請求・経理システムへの連動も可能にします。

お客様
(荷主企業様、物流企業様)





1. **直接物流費** → 輸配送コストの大幅削減!

車両の積載効率や回転効率が格段に向上し、必要車両台数が大幅に削減できる

【実現例】1日平均80台以上の10tトラックでこなしていた業務が、50台~60台ですむようになった ⇒ 約30%の削減!

2. **間接物流費** → 人件費（労務費）の削減!

人手をかけずに、また、熟練者の必要もなしに、最適で効率的な配車組みを短時間で実現できる ⇒ 平準化の推進!

【実現例】5人のベテラン配車マンチームで約半日以上かかっていた配車業務を、2人の若手担当者だけで約30分で実現!
しかも、配車業務が特定の人に依存せず平準化も達成

3. **システム費** → 無駄な情報投資や維持費の削減!

既存端末のみで運用可能。多大なTCO削減効果が発揮できる。
さらに、システム維持のための余計な人員配置の必要もない

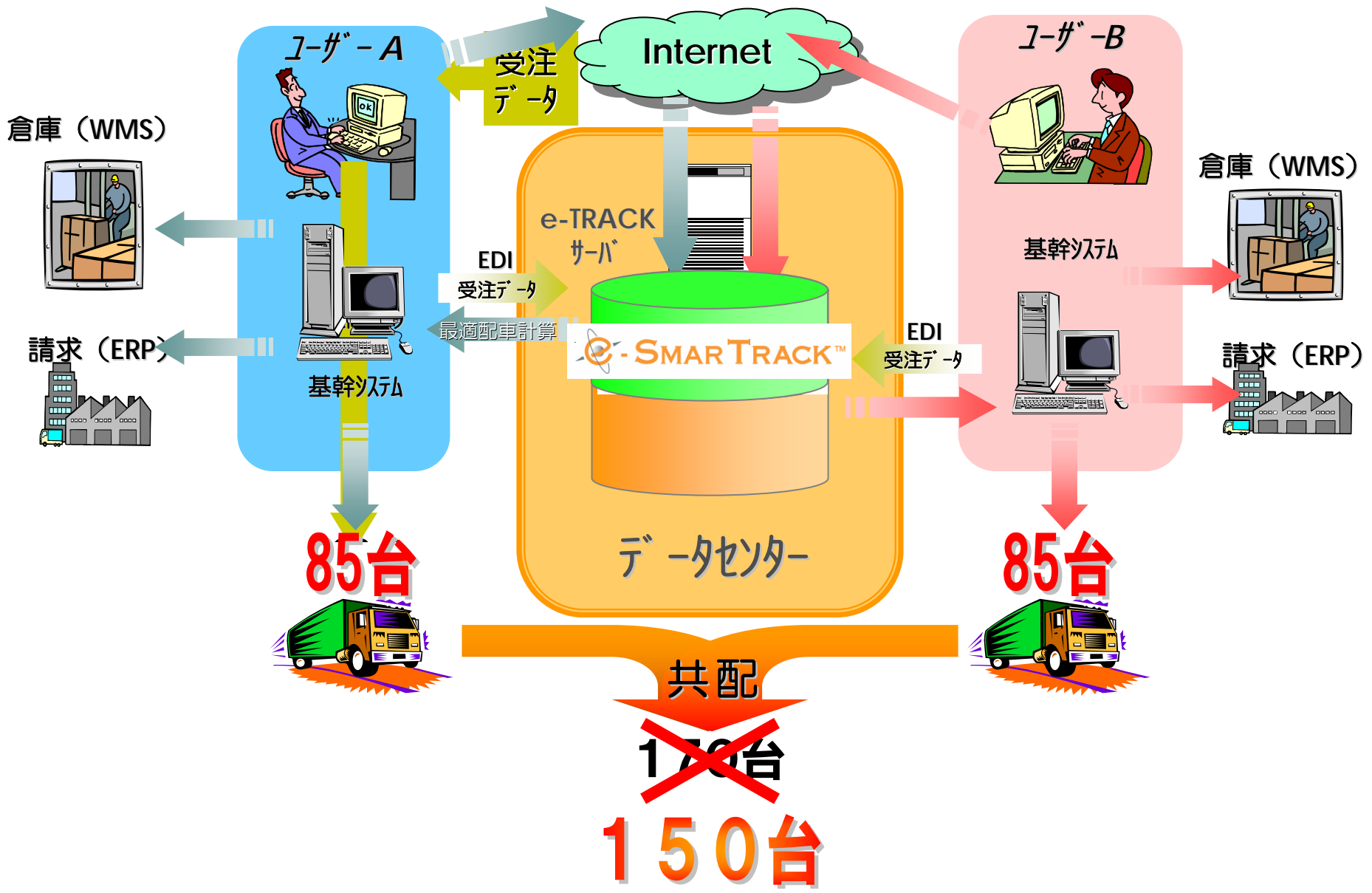
生産性向上の効果 (1) - コスト削減例 -

- 食品業界における顧客の共配での実現事例（関東圏某県）

	使用トラック台数	平均積載率
A社単独	48台	58%
B社単独	28台	70%
A社単独とB社単独の合計	76台	62%
A社とB社の共配 (e-SmarTrack™活用)	66台	73%
共配効果（削減効果）	▲10台 (▲13%)	+11%

※ 車両効率の極大化により炭酸ガスも大幅削減（改正省エネ法の基準も簡単に達成）

生産性向上の効果 (2) - 共配 -

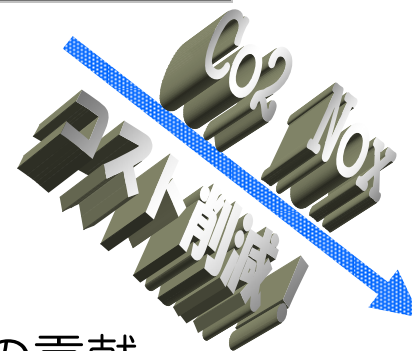


- 地球環境改善への貢献

— 物流、特に、輸配送におけるトラック車両の有効活用や共同配送を促進できる仕組みであるので、不要なトラック車両（空荷や積載率の低いトラック車両）が削減され、また同時に、無駄な配送ルートも一掃するため、炭酸ガス（CO²）やNO^x等の排出削減や省エネを推進でき、地球環境の改善に大きく貢献できます。



車両生産効率
最大化!



- 介護・福祉や児童・子供の安全等社会環境向上への貢献

— 現状の適用拡大はまだではあるものの、同様のアプリケーション対象として、幼稚園や小学校の送迎バスの最適ルート計画や、また、介護・福祉支援等の巡回コースの最適化計画にも順次応用拡大可能なため、高齢者や被介護者、また、児童・子供等への支援を各地域単位で促進してゆくことが出来る拡張性の高いサービスともなっています。

- 他システムとの連携・連動
 - ① 基幹システム（販売管理・受発注管理システム）との連携
 - － 配車計画の基となる受注データ（出荷指示データ）を相互システム間で連携（EDI）します。
 - ② WMSとの連携
 - － 配車計画結果をベースとした車両単位での倉入・倉出／ピッキング指示が機動的に可能になります。
～ 倉庫内作業の効率化（手待ちや無駄の削減）や誤載・誤配の削減
 - ③ 支払・請求管理システムとの連携
 - － 配車計画結果データは、実行されれば実績データに振り替わります。そのデータを、支払・請求管理システムと連携することで、ダブルエントリーやトリプルエントリー等の無駄を防止します。
- 国際展開の拡張性
 - ① ローカライズが極めて簡単です。
 - － ローカル地図情報との連動が鍵
 - ② サーバ管理は日本国内での一元化でも可能となります。
 - － 完全WEBサービスのASP・SaaSであるが故の利点（中国展開には最適）

コードタグ
の利活用
の可能性